



八峰町3月議会定例会

町長の行政報告をお知らせします

八峰町3月議会定例会が4日から19日までの会期で開かれ、町長の行政報告や一般質問、当初予算、補正予算の議案審議などが行われました。町長の行政報告の中から主なものをお知らせします。

暴風雪警報発令に伴う対応 町内2箇所に事前避難所を開設

1月28日、午後9時49分「暴風雪警報」が発令され、その後次の日の午前中にかけて低気圧が急速に発達し、天候がさらに悪化したことから、午後1時30分、町の管理職による対策会議を開催いたしました。
大規模停電が発生した1月7日から8日にかけての暴風雪が想定されたことから、午後3時に「災害対策連絡部」を設置するとともに、住民が安全に避難できる体制を整えるため、午後4時に「ファガス」と「峰栄館」の2箇所に事前避難所を開設することとし、防災無線による住民への周知を行いました。

各避難所には町の保健師を含む3名の職員を配置し、水や食料、毛布、シートマットなどの避難用備蓄品のほか、停電時に備えて石油ストーブや発電機、災害用連絡電話機を準備し、役場では「災害対策連絡部」本部長の副町長と防災まちづくり室の職員4名が当直体制で警戒に当たりました。さらに、町の社会福祉協議会と連携し、一人暮らしの高齢者や車を運転しない世帯など、避難所までの交通手段がない人からの送迎希望に対応する体制も整えて災害発生に備えました。
「ファガス」には、午後5時までに送迎の希望があった一人暮らし高齢者2名が避難され、避難所では、職員が消毒液での消毒やサーモグラフィカメラでの検温を呼びかけるとともに、受

新型コロナウイルスワクチン 町内の接種開始予定は4月以降

八峰町が行う新型コロナウイルスワクチン接種については、町内に住所のある16歳以上の住民の皆様に対し行うこととしております。
接種時期については、県が行う医療従事者への接種が3月中旬から開始され、当初3月下旬から開始予定でありました65歳以上の住民の皆様への接種については、4月以降の実施となっております。65歳未満の方については、6月以降の予定となっております。

接種事業の実施につきましては、医師の派遣が必要なことから、能代市が中心となり能代市山本郡医師会と調整を図りながら進めることとしております。
八峰町で行う4月からの65歳以上の高齢者の接種方法については、能代市山本郡医師会との調整やワクチンの供給状況によりですが、現時点では、かかりつけ医での個別接種も視野に入れながら、土曜日と日曜日での集団接種で実施する予定ですが、まだ流動的な状況であります。
なお、準備から実施までの経費については、国が全て賄うことになっており、準備経費につきましては、相談を受付するコールセンター設置に伴う人件費や電話回線の増設、接種券の作成委託料など、取り急ぎ実施する経費を専決処分させていただき、ワクチン接種が遅れることがないよう準備を進めております。

第2次八峰町総合振興計画 後期基本計画について答申書が提出

平成28年度を初年度とする10年間の「第2次八峰町総合振興計画」については、今年度、前期基本計画の最終年度となることから、来年度からの後期基本計画の策定に取り組んでまいりました。
「後期基本計画策定審議会」の委員には、若い委員を意識的に多くした20名を委嘱し、昨年12月21日に開催した第1回目の審議会から4回にわたり開催し、前期基本計画の実績の検証を始め、町が提案した後期基本計画の具体的な施策や成果目標などについて、活発な意見交換が行われました。

野菜集荷施設の無償譲渡について 「JA秋田やまもと」と合意

令和3年度から5カ年の行政運営の指針として、きめ細かな行政サービスを提供しながら、「白神の自然と人とで創るやすらぎのまち」づくりの実現に努めてまいります。
なお、総合振興計画審議委員の皆様には、ご多用中にも関わらず、本計画策定にご尽力をいただき、深く感謝申し上げます。

野菜集出荷施設については、平成31年3月議会定例会で「JA秋田やまもと」を指定管理者としたい旨提案し、令和6年3月31日までの期間でご承認いただきました。
その際、「JA秋田やまもと」へ譲渡するための協議を進めるべきとの意見が出されたことから、町では毎年実施している「JA秋田やまもと」の意見交換会」など様々な機会を通じて譲渡について協議を重ねてまいりました。
その結果、施設内にある「真空冷却装置」の改修費用を町が負担することと、関係用地も含め無償譲渡することとで「JA秋田やまもと」と合意したものであります。

記録的な暴風雪による停電の影響 各家庭の水道管凍結が相次ぐ

1月7日から8日にかけてマイナス気温が続く中、記録的な暴風雪の影響により、町内全域にわたって生じた停電が長時間に及んだことから、各家庭において水道管の凍結が多数発生しました。
「JA秋田やまもと」北側LPガスセンター」によると、今回の停電でガス給湯器が凍結し、その配管が破損して漏水に至ったケースが84件確認されたとのことであり、緊急に修繕対応にあたった旨の報告を受けております。他にも給排水設備業者から凍結による漏水修繕の実施報告が数多く寄せられました。

結果として、1月の水道使用量に対する漏水認定は、八森地区が64件、峰浜地区が53件、合わせて117件となり、これらの世帯に対しては水道および下水道使用料の軽減措置を行っております。

3月議会定例会に 提出した主な議案

- 専決処分事項の報告について
 - 八峰町中小企業融資あっせん資金等利子補給基金条例制定について
 - 八峰町農林漁業体験交流施設条例の一部を改正する条例制定について
 - 八峰町特定地区公園条例の一部を改正する条例制定について
 - 八峰町休憩施設条例の一部を改正する条例制定について
 - 八峰町八タ八タ館条例の一部を改正する条例制定について
 - 八峰町国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について
 - 八峰町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例制定について
 - 八峰町保育所条例を廃止する条例制定について
 - 八峰町保育の実施に関する条例を廃止する条例制定について
 - 令和2年度八峰町一般会計補正予算
 - 8,758万1千円を減額追加した主な歳出
 - 新型コロナウイルスワクチン接種事業に関する経費など
 - 令和3年度八峰町一般会計および各特別会計予算
- ※内訳は2、3ページ参照



まとめ上げられた後期基本計画については、3月1日、太田治彦審議会会長から答申書として提出していただきました。